

虚構的指示における二人称代名詞“你”

The Virtual Referential Function of the Personal Pronoun *Ni*

森 宏子*

Hiroko Mori

指示対象が聞き手ではないにもかかわらず、二人称代名詞“你”を用いる現象について考察する。聞き手を指示しない“你”は一般論を述べる際に多用されるが、話し手が自分の経験や体験を述べる時に“你”を用いて一般論の形を取ろうとするのはどういう意図によるものか。また“你”の使用によって生まれる共感や親しみのニュアンスはどこから来るのかといった問題について論じる。
キーワード：你、一般論、共感、“咱们”の視点、ムード

I. はじめに

人称などというものは極めて自明のことと思われるかもしれない。周知の通り、中国語においては、一人称（話し手）＝“我”、二人称（話し手）＝“你”、三人称（それ以外の人）＝“他／她”が体系化されている。ところが実際の運用においては、こと左様に単純ではなく、指示対象 referent と表現形式がずれる現象が見られるのである。本稿は、主に指示対象が聞き手ではないのに、表現形式に二人称“你”を用いる現象について検討することを目的とする。

まず、一例を挙げよう。(1)は男子学生と女子学生による恋愛談議の一部である（なお、全体の会話は男子3人と女子1名で構成されている）。

(1) 王 峰：有的人比较实际一些，特别是一些女孩子，她们把一生的希望都寄托在未来的丈夫身上，所以条件也就比较多，有的想找有钱的，有的想找地位高的，有的甚至把有没有房子、有多少现代化家具都当作结婚的条件。

玛 莉：我要是找男朋友，就找一个能吸引我的，能让我爱上他的人，只要有了爱情，别的我什么都不管。要是你在和男朋友约会的时候，想的是他有没有钱，有没有房子，怎么会和他真心相爱？简直不可想像！

王 峰：你怎么冲我们来了？这可不是我们的想法呀。

(王 峰：現実的な子もいるよ、特に一部の女子には。女子は一生の希望を未来の夫に託すから、条件も多くなる。金持ちを求めたり、地位を求めたり、持ち家や家具なんかまで結婚の条件にす

る子もいるんだぜ。

マリー：私が彼氏を選ぶなら、私を引きつけて、私を夢中にさせる人がいい。愛さえあればほかに何もいらぬ。もし（?あなたが）彼氏とデート中に、彼のお金のことや家のことばかり思っていたら、心から愛し合えるかしら。ありえないわ。

王 峰：なんで僕らに八つ当たりするんだよ。僕らが言ってるんじゃないぜ。)(《中級汉语口语 2》:118)

さて興味深いのは、女子学生マリーの“你”の使い方である。どうやらこの“你”は対話者である王峰を指しているのではないようだ。では、誰を指しているかという、特に誰を指しているというのでもなく、総称的な人一般を指しているのが妥当であろう。またもうひとつの読みとして、この“你”が話し手であるマリー自身を指しているという可能性もあり、実際、そう捉えた方が上の会話を理解しやすい。事実、マリーはその直前までずっと“我”を使ってきたのである。この突然の人称の転換はいったい何を意味するのであろうか。

聞き手を指示しない“你”には大きく分けて2つのタイプがあるといわれている。

(2) 你要想好工作, 你就得好好学习。 [広く任意の人を指す]

(仕事を立派にしようと思ったら、よく勉強しなくてはならない。)

这个人不喜欢讲话, 你问他十句, 他才答你一句。 [実際には“我”(わたし)を指す]

(この人は口が重く、人が十言聞いてやっと一言返ってくる。)(《現代汉语八百词》:417)

このような指摘は辞書や文法書などおおよそどんなものにも見られる。しかし、いずれも指示対象に注目するだけで事足りるとする感否めず、その機能についてまで踏み込んで言及するのは皆無である。「広く任意の人を指す」と「わたしを指す」と、この一見何の脈絡もない2つのことが“你”の中でどう結びつくのか、こういう素朴な疑問に答えてくれるものは、先行研究の中にも見つけることはできない。

そういう事実を踏まえて本稿は次のことを明らかにしたい。まず、本来「聞き手」指示の“你”がなぜ「広く任意の人」を指すことができるようになるのか。次に、「広く任意の人」を指す“你”は一般論を述べる際に多用されるが、話し手が自分の経験や体験を述べる時にも“你”を用いて一般論の形を取るケースがよく見られる(例(1)もこれに当たる)。これはどういう意図によるものか。さらに、“你”の使用によって生まれる共感や親しみのニュアンスはどこから来るのか。最後に、コミュニケーションの側面から“你”の機能について考えてみる¹⁾。

II. 人一般を指す“你”

1. 一般論

“你”は「聞き手」を指示する二人称代名詞である。通常、その聞き手というのはいま自分と会話をしている相手など「特定の人」であるが、聞き手が特定の人でなく、ある条件のもとでの行為をする人なら誰でもその主体になるというような場合、“你”は不特定多数の聞き手、す

なわち「広く任意の人」を指示することが可能になる。この“你”は総称的な「人一般」を意味することになる。図1を参照されたい。

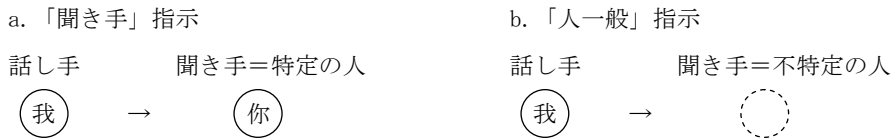


図1 聞き手指示から人一般指示へのパラダイム

両者の違いは、聞き手が特定の人か不特定の人かという点にある。

人一般を表す“你”は談話の中で、一般常識や普遍的真理をはじめ「一般論」を述べるのに多用される。

- (3) 孙维良：中国过去有这句话，就是说：想则有，不想则无。你不想的话就不存在，你总去想的话它就存在。

(中国にはこんな言葉があります。「思えば有り，思わざれば無し」。考えなければ存在しないが，考えてしまえば存在するということです。)(中国語ジャーナル 2001-12:80)

- (4) 陈凯歌：但是确实是，就说即使你认识了字，即使你受过完整的教育，也未必述说，你已经成为一个可以独立的人。

(確実に言えるのは，たとえ字を覚えても，また完璧な教育を受けたとしても，必ずしも独立した人間になるとは限らない。)(NHK テレビ中国語会話テキスト 2007-3:115)

- (5) 采访人：你学习语言最大的诀窍在什么地方呢？

毛丹青：最大的诀窍是唤起你对语言的兴趣。

(インタビュアー：言葉を学ぶ上での最大の秘訣はどこにあるのでしょうか？

毛：最大の秘訣は言葉に対する興味を喚起することです。)(中国語ジャーナル 2002-5:81)

- (6) 从旅行箱到生鲜冷冻食品，无论什么物品，日本的速递公司都能帮你投递。

(スーツケースから冷凍食品に至るまでどんな物でも，日本の宅配便は届けてくれます。)(NHK WORLD Chinese 《日本新发现》10.3.19.)

(3) ~ (5) の“你”は目の前の聞き手に向かって「あなたが」といっているわけではない。

(6) はラジオ番組から採取した用例であるが，この“你”も不特定多数のリスナーに向かって発せられた「あなた」であって，その「あなた」は誰でもよいわけである。

「人一般」を表す“你”は，聞き手の返答も，“我”や“我们”ではなく“你”を用いる。次例のインタビュアーの“你”の使用に注目されたい。

- (7) 孙维良：也可以说气就是一种生命的一种源吧，能源吧啊！每人都存在。你这气，你发不发

气也好，然后这气都会从你身体出来。

采访人：都会从你身体出来。

(孫：つまり，気は生命の源，エネルギーの源ともいえるのです。気はすべての人に存在します。この気は意識しようとするまいと，体から出てくるものなのです。

インタビュアー：皆，体から出てくるんですか。)(中国語ジャーナル 2001-12:78)

2. 一般論を装った体験談

本節において示す用例は，一般論であると同時に話し手が自分の経験や体験にも言及していることが特徴である。

(8) ——これまで数多くの作品で出演されましたが，あなたが一番好きなのはどの作品ですか。

王志文：这个问题很难回答。为什么呢？因为每一次投入工作的时候都是用心，用自己的情感去面对它，所以就像面对自己的孩子一样，你无法去判断说你更喜欢你哪个孩子，每个孩子都有每个孩子的优点、可爱的地方。

(それは答えにくい質問ですね。なぜなら，どの仕事に対しても心をこめて，自分の感情を注いで取り組むわけですから，それはわが子に対するのと同じようなものでして，どの子が好きかなんて，判断のしようがありません。)(中国語ジャーナル 2001-10:78)

(9) 余文乐：如果我觉得太不合适自己或者是就觉得很难自己的话，我就不会拍这个电影。……

我觉得有选择的时候，嗯，或者是我觉得如果你不喜欢的时候，你拍出来也不会好看的，嗯。

(自分には合わない，あるいは難しいと感じた時には，その映画には出演しません。……選択するときに自分が気に入らないと感じたら，いいものは撮れないかもしれないから。)(中国語ジャーナル 2008-5:35)

(10) 老 陈：那些私人商店都是说的一套，做的一套，你买的时候，他好话能跟你说一大车，可你要想退呀换呀，他就翻脸不认人了。所以说，要买东西还得去国营商店。

(ああいう個人商店はみんな言うこととやることが別なんですよ。買う時は山ほど甘い言葉をかけるけど，いざ返品するとなるとか取り換えるとかしようとする，態度ががらりとかわって相手にしなくなる。だから，買い物をするならやはり国营商店に行かなくちゃだめです。)(『中国語口語表現』:29)

(8)(9)は俳優へのインタビューである。彼らは自らの経験に基づく考えを話しているのであるが，“你”を用いて自分の考えを一般化し，他人にも通用する一般論として述べている。この方が聞き手にも実感しやすく，聞き手の共感を得やすいためである。話し手としては聞き手に自分の思いや考えを共有してもらい，“そうだね”と相づちのひとつも打ってもらいたいのである。

(10)などは中国人なら誰でも経験のあることなので，話し手が自分の体験として語るよりも，“你”を用いた方が「あなたにも経験がおりでしょう」という意味合いになり，聞き手との共有感覚を持ちやすく，共感してもらいやすい。

ところで、いま「聞き手」ということばを使ったが、この“你”もやはり「人一般」を意味する“你”であることには変わらない。特定の人を目指して“你”といているのではなく、話し手の思いや考えに共感してくれる人なら誰でもいいわけである。もっとも実際の会話の場においては、結果として対話者を強く指向することになる。

次の3例では、話し手の職業観や世界観といったようなものが語られている。

- (11) 张 元：一个导演在中国的力量是太小了。你不给你放，你能怎么办呢？

(監督ひとりの力なんて中国では小さなものです。上演してもらえなければ、もうどうしようもないのです。)(中国語ジャーナル 2001-6:78)

- (12) 陈 坤：因为演员这个成长的过程，是一个很奇怪的一个经验。在刚刚开始演戏的过程里面呢，你会很强调你想演谁，或者说在未来你希望能够跟谁合作。那只是我认为是在作为演员的初级成长的阶段。

(役者の成長の過程というのは、とても面白い経験です。演技を始めたばかりのころは、誰を演じたい、あるいは将来誰々と共演したいと強く思うものです。ただそれは俳優の初級の段階だと思います。)(中国語ジャーナル 2008-2:34)

- (13) 龚丽君：就是演员在没有戏演的情况下你始终要保持一种随时有戏演，你随时能拿出那种状态来，不管你的身体状态还是你的精神状态，都要具备这个就是随时“开战”，随时就能拿出最充沛的精力来。我觉得这一点非常重要。

(役者というのは、舞台がない状況でも常に演技ができる状態を保ち、肉体、精神状態がどうであれ、いつでも「開戦」できるように、いつでもみなぎる力を出せるようにしておく。これが非常に重要なことだと思います。)(中国語ジャーナル 2008-4:39-40)

(11)は映画監督、(12)は俳優、(13)は女優へのインタビューである。彼らが語る内容も自分自身のことではあるが、それを自分だけのこととして話しているのではなく、映画監督一般や役者一般に通用する一般論として述べている。一般論といっても彼らが独自に作り上げたものではあるが、それでも話し手としては、それが世間の人々にも理解してもらえるものであるという信念を持っており、聞き手に自分と同じ立場や視点に立って考えるよう求め、自分の考えに賛同してもらいたいという思いがある。

とはいえ、必ずしも聞き手の賛同を得られるとは限らないのが現実である。(14)は共感を得られなかった例である。

- (14) ——宴席などに付き合わねばならないときはどうしていますか？

龚丽君：这种应酬也特别多，反正是，你就控制自己。吃的时候，有的时候觉得油太大了，你可以在那个茶杯里涮一下（采访人：涮一下？）我觉得好像全世界减肥方法都差不多，就是少油。

(付き合いの機会は特に多いのですが、いずれにしても自分をコントロールします。油濃いものを食べ

るとき、湯飲みですすいでから食べるとか。(インタビュアー：え、すすいで？(笑)) ダイエットの方法は、世界中どこも同じだと思います。油は少なめに。(中国語ジャーナル 2008-4:38)

後半の“你”に注目されたい。湯飲みですすいでから食べるとは確かに突飛な話しである。それでも話し手としては、自分の言うことは普通のことであって、誰もそのようなことをするのはないかとの見通しのもとで“你”を使ったのである²⁾。

Ⅲ. 話し手自身を指す“你”

本章における“你”は実質的には“我”のことであり、文意においても、これまでのような一般論の側面も弱いのが特徴である。

- (15) 田壮壮：吴老师有一种魅力，说不出的魅力，就是你跟他在一起的时候，你会觉得特别宁静，特别的安详，然后就是那种感觉是挺难以言表的。

(呉(清源)先生にはなんともいえない魅力があって、一緒にいると静かで落ち着いた気持ちになるのです。)(NHK テレビ中国語会話テキスト 2008-1:93)

- (16) 章子怡：我觉得冯小刚导演很尊重演员，只要你的想法是对的，他都会接纳，不管是大的想法，还是小的想法。而且我也是，就是敢去跟导演就是有一些交流吧。因为冯小刚导演不会让你有很大的压力，会很轻松，他会给你很大的一个舞台让你去做。

(監督はとても役者を尊重してくれる方です。考えが正しいと思えば、事の大小にかかわらず、すべて受け入れてくれます。だからわたしも、思い切って監督と交流ができるのでしょう。監督は大きなプレッシャーを与えず、監督の前でも緊張することなく、大きな舞台で心ゆくまで演技させてくれるのです。)(中国語ジャーナル 2007-6:35)

(15)は映画監督、(16)は女優へのインタビューである。いずれも関係の深い人物の印象を語っているのだが、その印象を自分だけのものとして語るのではなく、誰であつてもきっと同じような印象を抱くであろうという含みをもって語られている。

- (17) 贺军翔：我觉得那时候拍这部戏很辛苦。就是又有很多动作的戏，然后我们那时候拍又是夏天，天气又很热，对。一直就是你根本拍不到5分钟又要流汗，又要擦汗。

(あの時の撮影は大変だったよ。たくさんのアクションがある上に、夏ですごく暑かったんだ。5分と撮影しないうちに汗が流れて、汗をふかなきゃならなかった。)(中国語ジャーナル 2007-9:36)

- (18) 宋 薇：连我们的家庭生活，也不不知不觉地又回到那种冷冰冰的状态。甚至把纸片砸到你的脸上，还得让你坐在这里听他训话！

(家庭も知らず知らずのうちに以前のような冷えきった状態に戻った。紙切れが顔に当ろうとも、そこに座って夫の説教を聞かなければならないのだ。)(电影《天云山传奇》シナリオ)

- (19) 纪敏佳：可能是……就是那一个人就仔仔细细地在关注你。如果是下面是成千上万的人的话，我反而不会紧张，我就越越秀。

(たぶん、たった一人にじろじろ見られたからだと思います。もしも客席にいるのが大勢の観客なら、緊張するどころか、逆に乗るんですけど。)(NHK テレビ中国語会話テキスト 2007-3:97)

(17) ~ (19) の3例は話し手の体験談であるが、いずれも話し手自身にとって意外な出来事として語られている。話し手としては“你”を用いて、どんな人だって自分と同じ状況に立てば同じような苦しさや驚きを味わうであろうというニュアンスを引き出している。

(17) ~ (19) の3例は“我”への置き換えも可能である。本来“我”を用いる方が普通の表現であろうが、それをあえて“你”にするのは、聞き手にも同じ状況を想像させ、話し手の経験を共有させたいという意図の反映にほかならない。さらにここでの話し手の意図としては、むしろ自分を隠して、あるいは自分が一歩引いた状態を作ってしまうとか、その出来事を聞き手の体験でもあるような、聞き手を引っ張り込むようなかたちで“你”を使っている。聞き手にすれば、単に語りかけられているという以上に、積極的に対話に参加させられるような気持ちになるであろう。コミュニケーションにおける効果についてはV章で触れることとする。

IV. 共感発生の原理

1. 視点

話し手が自分の経験や体験を述べる時に一般論の形を取るのには、その話しに普遍性を持たせるためである。話しに普遍性があればこそ、人の共感を呼ぶのである。しかし、今一度考えてみるべきことは、なぜ“你”でなくてはならないのかということである。共感発生の原理を、次例をモデルに考えてみよう。

- (20) a.这孩子，真让我没办法！ [中立的表現]
 b.这孩子，真让你没办法！ [聞き手に共感を求める]

(この子ったら、本当にどうしようもないの。)

結論から言えば、人称の転換は視点の転換を表わし、共感発生の原理は視点の転換がもたらす産物である。具体的に言うと、“你”を用いるのは、コミュニケーションを司る話し手と聞き手が、「わたし」対「あなた」の対立的視点に立つのではなく、「われわれ」の視点(“咱们”の視点)で共に対象に向き合おうとする話し手の心理の表われである³⁾。

例えば a.は対立的視点に立った言表で、話し手が聞き手とは一線を画して、自分のことをあくまでも自分の側から相手に向かって述べたものである(もっともこれが通常の言い方である)。それに対して b.は“咱们”の視点に立ち、聞き手をウチの存在として自分側に取り込み、一体の意識で共に対象に向き合おうとするものである⁴⁾。図2を参照されたい。

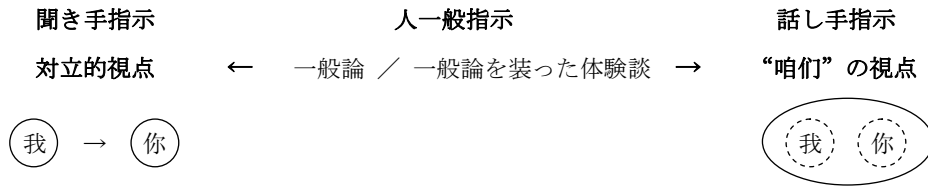


図2 視点のあり方

通常“你”が聞き手を指すのは対立的視点による。一方、話し手を指示する“你”は“咱们”の視点による。人一般を指す“你”が過渡期にあたる。人一般を指す“你”は一般論に多用されるわけだが、その中身は一樣なものではなく、比較的純粋な一般論（例（3）～（7））から、一般論を借りて自分の考えや思いを伝えようとするタイプ（例（8）～（14））があった。特に後者のタイプにおいて、話題が話し手自身に関わる内容に傾斜し、さらに聞き手に共感してもらいたいというモーダルな要因に動機づけられて視点の切り替えが成立するのだと考えられる。

2. 親しみ感

ネイティブの語感として、“你”を用いると聞き手に親しみ感を与えるという意見もある。これもまた“咱们”の視点がもたらす効果であろう。親しみ感を醸す“你”は特に年長者や指導者（“领导”）が好んで使うといわれる⁵⁾。また、本稿が取り上げた用例を見ても、共感の“你”を行使するのは専らゲストの方で、インタビュアーではない。インタビュアーが発する“你”は必ず聞き手（ゲスト）を指すものである。インタビュアーが質問をし、ゲストが答えるというそれぞれの役割によるところもあるだろうが、それに加えて、立場の差（ゲスト（上）とホスト（下））が共感の“你”の使用に関与しているのではないだろうか。

そこで問題となるのは、聞き手に共感を求めるという動機だけで、誰もがこの“你”を使うことができるのかというのである。例えば学校で学生が先生に向かって言えるのかどうか。職場で部下が上司に向かって使えるのかどうか。おそらく共感の“你”は、目上から目下、あるいは対等の立場にある親しい者同士の間で使用するには問題はないが、目下から目上への使用には無理があるのではないか。

なぜなら、親しみは容易に馴れ馴れしさに転じるからである。“咱们”の視点は、相手の領域に踏み込むことでもある。目上の者が目下の者である相手の領域に入ることは許されるかもしれないが、その逆は不可である。そういうネガティブな側面をあわせ持つので、ネイティブの中には普段めったに共感の“你”は使わないという者もいる。

共感の“你”に尊敬体“您”が用いられないのも、“您”は聞き手を敬して遠ざけるものであり、そもそも共感の“你”とはベクトルが真逆だからではないかと思われる。

V. コミュニケーション機能

なぜ話し手は自分自身を語る時に“我”でなく“你”を用いるのか。いまひとつの理由として、自己を強く打ち出すことを避けるためとも考えられる。自分の気持ちや考えをすべて“我”で表現すると自分本位の印象が強くなるため、話題を聞き手にも共有させ、会話を円滑に進める手段として機能しているのではないか。こういう点は、たとえば日本語が文末助詞「よ」「ね」などを用いて聞き手への伝達を調整するやり方と似た働きをしているのではないかと想像される。

次例のように“我们”から“你”、“你”から“我”への巧みな主語の切り替え（このような例は本稿で取り上げた用例の随所に見られる）は、会話が話し手によって独占することのないように、聞き手を会話に巻き込み、聞き手を話し手同様会話の中心に据える配慮であると考えられる。

(21) ——あなたは政治に関心がありますか？

崔 健：因为政治是我们生活中的一部分，特别是在中国。当你想……想不断地行走，在你自己的轨道上的时候，你会发现政治是在你的轨道上。并不是说我关心不关心，它就在我的道儿上。

（政治は私たちの生活の一部です。特に中国においては、自分のルールの上をずっと歩いて行きたいと思ったとき、政治が自分のルールの上にあることに気がつきます。決して関心のあるなしではありません。それはまさに私の道の上に存在しているのです。）（中国語ジャーナル 2001-1:83）

VI. 固定表現

最後に“你”がある一定の動詞と結合し固定表現として現れる例を紹介する。このタイプは談話標識 discourse marker として機能していると見られる。

1. “你说”

比較的長い談話の途中で“你说”が用いられる例がある。

(22) ——オーディションには緊張しましたか？

纪敏佳：……但是参加《超级女声》有一个不一样的地方就是，我觉得让我有那么一点点紧张的时候就是评委就坐在下面，就一两个人或者一个人。你说台下成千上万的观众我不会怕，但是对着一个人唱的话，我就有一点点紧张。

（「超級女声」が（他のオーディションと）違っていた点は、客席に審査員しかいなかったことです。それも1人か2人だけ。そのせいでちょっと緊張してしまった気がします。観客が何千人、何万人いても臆することはないのですが、一対一で歌うのは少し緊張しました。）（NHK テレビ国語会話テキスト 2007-3:97）

(23) 刘 威：你知道，食堂的饭菜不好，所以隔三差五我们俩就下馆子，每次都是我掏腰包，不过，这也没什么，谁让我比他大呢！可他三天两头跟我借钱，这一来二去的，数目也不算小了，可他跟没事人似的，还钱的事只字不提，我又不好意思跟他要。我估

計他这几天又该跟我借钱了，你说，借他吧，我不是什么大款，不借他吧，又不好意思。这事真让我伤透了脑筋，左右为难。

(知つてのとおり、食堂のメニューがまずいもんだから、数日おきに料理屋に出かけるんだが、毎回僕が払う。これはまあ何でもない。僕が年上なんだから。それより、彼は3日にあけず僕に金の無心をするんだ。そうこうするうちに金額もばかにならなくなる。ところが、彼はどこ吹く風で、お金を返すことなど一言も口に出さないし、僕も返せとは言いつらい。近いうちにまた金の無心だと思つとね、貸してやるといっても、僕は大金持ちでもない、貸さないとなると、それもまずい。これには本当に随分悩まされて、板挟みで困り果てるよ。)『中国語口語表現』:54)

この“你说”は(23)の例が示すように後ろに停顿が置かれることもあり、それ自体独立性が高く、また“你说”がなくても別段文意に影響を与えるわけでもない。“你说”は話し手の発話に関わる態度を示す機能を担うものである。ではどういう態度かという点、今、話し手は自らの体験を話しており、それは話し手の占有的な情報であるはずであるが、話し手は聞き手に、その情報を自分が独占していないかのような印象を与えたいのである。談話のやや後半部に“你说”が使われているところから見て、それまで滔々と話してきたことをまとめる意味も手伝って、「あなたもこの情報を共有し、理解してくれませんか」といった意を示す⁶⁾。このことは本稿のこれまでの議論の中で明らかにしてきた“你”の特性とも抵触しない。

“你说”以外に“你(不)可以说”“你比如说”といったバリエーションが見られる。

- (24) 陈凯歌：文革这件事情，其实对中国历史来说，是一个非常不常规的这样一个年代，十年的时间。你可以说它是最坏的十年，你也可以说它带来了一个改变的可能和希望。

(文革というのは、実は中国の歴史にとって、異常な時代、そういう10年だったはずだ。それを最悪の10年と言つてもいいが、しかし改革の可能性と希望をもたらしてくれたとも言える。) (NHK テレビ中国語会話テキスト 2007-2:105)

- (25) 章子怡：如果真正是我的动作影迷的话，可能会有一点点失望。因为我在心里面并不是说以打为主的，而且整个电影我看下来，我不觉得它是一部，你不可以说它是一部动作片，你不可以说它是一部武侠片。

(根っからの私のアクション映画ファンだったら、もしかしたら少しがっかりされるかもしれませんが。なぜなら私は、決してアクションが主と考えているわけではないからです。それにこの作品全体から見ても、アクション映画とも言えないし、武侠映画とも言えないと思います。) (中国語ジャーナル 2007-6:37)

- (26) ——男が演じる女形は、女性と比べて、何が違いますか？

梅葆玖：还有就是表演。你比如说男的，我现在60多岁了，我的皮肤，我的整个什么，基本上勒上扮上吧，还不是显得太老，因为男性他还是老得慢。妇女就差了，妇女一过50岁，一到60岁，她就有点儿老太太的感觉了。

(それから演技について。例えば男性の場合、私は今60を過ぎましたが、皮膚にしても、ほかのすべての面においても、衣装を着けて化粧をしたらそんなに老けているように見えません。女性は違います。

女性の場合、50を過ぎ、60歳になると、途端に年老いた感じになってきます。)(NHK テレビ中国語会話テキスト 2001-10:72)

自分がその情報を独占していないかのような印象を与えること、それが“你说”の示す話し手の態度だとすれば、それをベースに、“你(不)可以说”“你比如说”などが示す態度は、これは私個人の主張としてではなく、世間一般の考えを代表して述べるものであるという印象を与えるものだと言えよう。“你(不)可以说”“你比如说”などは意図性を回避する表現であり、一般化された意見を代弁するニュアンスをもつ。自分の主張や意見を意図的にぼやかすことで、逆に自分の主張に客観性を与えようとする狙いがある⁷⁾。同時に、発言に対して責任回避的なニュアンスもあるように思われる。

2. “你像”

“你像”も談話標識としてよく使用される⁸⁾。

(27) 张 元：准确地用中文讲应该叫做纪录片。纪录片我拍得很多。你像这个《广场》就是一部纯粹的纪录片。

(正確には中国語で「記録片」(ドキュメンタリー映画)といえます。ドキュメンタリー映画はたくさん撮りました。『広場』は純然たるドキュメンタリー映画です。)(中国語ジャーナル 2001-6:76)

(28) 朱 旭：说不出最喜欢哪部，确实是都很喜欢，你像《大地之子》啊，看剧本我就喜欢。

(どれが一番好きだと言えないですね。確かにどれも好きなんですよ。『大地の子』は脚本を見てとても好きになりました。)(中国語ジャーナル 2008-4:15)

(29) ——映画『長江哀歌』について

贾樟柯：你像到电影的结尾的时候，是走钢丝，一个人在钢丝上走，那个就是中国一个很普通的比喻。中国人把生活的道路很危险，但是你必须走下去，一般都叫做“走钢丝”。

(映画のラストで1人が綱渡りをします。あれは中国ではごく一般的な例えて、中国人は人生の道のは危険だけれど、歩いていかなければならないという意味で「綱渡り」を使います。)(NHK テレビ中国語会話テキスト 2007-9:108)

“你说”やそれに類する表現に一貫して言えることは、要するに自分を強く打ち出さないという態度だといえる。“你像”は「対象への直接の指示を避ける」ことを示しており、婉曲な言い方である。例(27)～(29)はいずれも直接自分に関わる対象がいま話題に上がっており、自分のことをそのまま直接提示する不躺さを回避する目的もあり、このような遠回しな言い方をするのでと思われる。“你像”を用いる背後には、聞き手もこの作品を見て知っているという話し手の認識があり、「あなたもご存じのようにこの作品は」といった気持ちで、やはり聞き手との共通理解の中で対象を説明しようとしているのであろう。

VII. おわりに

本稿で述べたことを結論としてまとめると次のようになる。

① “你”は「聞き手」を指示する二人称代名詞である。通常、その主体は特定の人であるが、聞き手が特定の人でない状況において、“你”は不特定多数の聞き手を指示することが可能になる。そして総称的な「人一般」を意味する。

② 「人一般」を意味する“你”は一般論を述べる場合に多用される。その中には、一般論とは言いがたいような話し手個人の体験談も見られる。しかし、そのようなものでも、話し手としては、それが自分だけのこととは限らず、誰でも同じ立場に立ったら同じ考えや思いを抱くであろうということを聞き手に印象づけ、共感してもらいたいという気持ちがあるのである。この時、話し手は“咱们”の視点を採用することにより、聞き手との心理的融合を図り、相手の共感を引き出す。

③ コミュニケーションの面から、“你”は会話の場が話し手の独壇場にならないよう、話題を適当に聞き手にも振って、会話を円滑に進める有効な手段として機能していると考えられる。その機能は“你说”などの談話標識の中にも受け継がれている。

最後に最も大事なこととして、“你”が「わたし」として使えるのは、聞き手との一体感や、自己韜晦（自分を強く打ち出さない）を図る場合であり、あくまでも、そういったモーダルな要因による語用論的活用であって、決して“你”がいついかなる場合においても「わたし」にも「あなた」にもどちらにも使えるというものではないことを、この際はっきり区別しておかねばならない。

注

- 1) “你”に見られる現象は英語の *you* にも平行して見られ、本稿をなすに当たっては井上真奈美 (2006)、小森道彦 (1992)、巻下吉夫 (1997) などから多くの示唆を得た。
- 2) 王红梅 (2008) にも同様の指摘が見られる。
- 3) このことはちょうど大人が子供に対して共感の気持ちを表すために“你”の代わりに“咱们”を用いるのと表裏一体である。任鷹 (2008) など参照。
咱们不哭! (いい子だいい子だ、泣かない泣かない。)
- 4) “你”と“他”が対立的に使用される例がよくある。これは“咱们”の視点を反映し、“你”がウチ(われわれ)を“他”がソトを表していることを示唆する。例えば前掲例 (2) など。
这个人不喜欢讲话, 你问他十句, 他才答你一句。(再掲)
- 5) 陳・彭 (2001:572) 参照。
- 6) 谷峰 (2004) は“你说”を3分類し、談話標識としての“你说” (谷論文では“你说:”に当たる) を「新しい話題を導く談話標識」とするが、その説明では本質に迫っていないように思われる。

你说: 什么, 老余? 真的辟谣了, 没事儿了? [原義]

你说: 蒋介石好, 汪精卫好, 还是共产党好? [聞き手に意見を求める]

你说,碰上这样的看官,是多么倒胃口的事。 [新しい話題を導く談話標識]

- 7) 例えば,下に示す日本語表現に近いものを感じる。

これは重要な問題であると思われます。

文末を「思います」としても構わないわけだがニュアンスは異なる。「思います」は自分が想起した意見であるという意味合いであるが、「思われます」には一般化された意見を代弁するニュアンスが生じる(日本語記述文法研究会 2009:282)。「思われます」は意図性の回避を表す表現であると同時に,上向きの待遇表現にもなることから,“你说”なども待遇表現として捉えることもできるだろう。

- 8) “你像”に関しては乐耀(2010)による詳細な研究があるのでそちらも参照のこと。

主要参考文献

- 1) 井上真奈美(2006)「総称の you に関する一考察」,『英語学英米文学論集』第 32 号, pp.67-87, 奈良女子大学英語英米文学会
- 2) 金文京(1988)「私は誰だ?」,『中国語』6月号, pp24, 内山書店
- 3) 小森道彦(1992)「人称ダイクシスの磁場」,『グラマー・テキスト・レトリック』, pp185 - 209, くろしお出版
- 4) 田窪行則(1992)「言語行動と視点一人称詞を中心に」,『日本語学』第 11 巻第 9 号, pp20 - 27, 明治書院
- 5) 日本語記述文法研究会(2009)『現代日本語文法 7』, くろしお出版
- 6) 卷下吉夫(1997)「you の用例と訳語」,『文化と発想とレトリック』, pp27 - 33, 研究社
- 7) 陈治安・彭宣维(2001)〈人称指示语研究〉,《中国语用学研究论文精选》, pp.565 - 579, 上海外语教育出版社
- 8) 谷峰(2004)〈[你说] 变体的使用特征及[你说] 的语法化〉,《中国語文研究》第 2 期, pp19 - 31
- 9) 郭风岚(2008)〈当代北京口语第二人称代词的用法与功能〉,《语言教学与研究》第 3 期, pp50 - 56
- 10) 吕叔湘主编(2001)《现代汉语八百词》(增订本), 商务印书馆
- 11) 任鷹(2008)〈“我”与“我们”的非对立及不对称用法〉,『神戸外大論叢』第 59 巻第 4 号, pp45 - 52, 神戸市外国語大学研究会
- 12) 王红梅(2008)〈第二人称代词“你”的临时指代功能〉,《汉语学习》第 4 期, pp59 - 62
- 13) 乐耀(2010)〈北京话中“你像”的话语功能及相关问题探析〉,《中国语文》第 2 期, pp124 - 134

用例出典

- 1) 《中级汉语口语 2》(第二版), 刘德联・刘晓语编, 北京大学出版社, 2004
- 2) 『中国語口語表現 ネイティブに学ぶ慣用語』, 沈建華編著, 是永駿・陳薇編訳, 東方書店, 2009
- 3) NHK テレビ中国語講座テキスト(出版年月および頁は用例末尾に付記)
- 4) 『中国語ジャーナル』, アルク(出版年月および頁は用例末尾に付記)